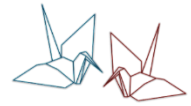


未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 7月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和3年6月30日発行

子どもたちの力でより良い学校に！



先月、2週にわたって委員会朝会がありました。鶴嶺小学校には10の委員会があり、それぞれの委員会が自分たちの仕事を全校児童に向けて紹介しました。

鶴嶺小学校では、6年生全員が、委員会に所属し、学校の中でみんなの為に学校が、安心、安全で、より楽しいものになるように考え、仕事をしています。どれも学校にとって、なくてはならない仕事です。その仕事を委員会ごとに思考を凝らして、朝会で伝えていました。伝える姿から、学校のみんなのために働いているという自負が感じられました。最後に登場した運営委員たちは、自分たちの仕事を紹介した後、先日代表委員会で決まった児童会目標を発表してくれました。今年度の児童会目標は、「レッツトライ、みんなでよーいドン」です。3年生から6年生までのクラス代表・学年代表が集まって各クラスの意見を持ち寄り、話し合っただけで決まった目標です。その目標は全校児童共通の目標で、学校にとっても大切な目標です。

また、代表委員会では、児童会目標を決めるほか、学校の問題について話し合いを行ったり遊びの決まりを決めたりしています。そういった自分たちの生活する学校をよりよくしていくために自分たちで課題を見つけ、考え、活動することは大切なことですし、子供たち自身で話し合い決めたことは、子どもたちみんなの心に響くものでもあります。

学校やクラスがよりよくなるために考え活動する場合は、委員会のほかにも学級の係活動や総合学習など様々なところで見られます。そうした児童主体の活動を今後も大切にしていきたいと考えます。様々な出来事を他人事としてとらえるのではなく、自分のこととして当事者意識をもって考える力を育てていきたいと思ひます。

だいす つるみねしょうがっこう みんな大好き鶴嶺小学校！

だいだい「ブロッコリーの木」という愛称で児童の皆さんから呼ばれているこの木の本当の名前をご存知ですか？カイズカイブキといひます。休み時間になるとこの木の周りにたくさんの子どもが集まり、遊びの基地になっています。夏の暑いときには、大きな日陰も作ってくれる鶴小のみんなを見守っている木の一つです。



今年度の児童会目標です。この目標の意味は、

レッツトライ…チャレンジする。

みんなで…みんな仲良く協力してよーいドン！…今からスタート！

まとめると、「みんな仲良く協力し、チャレンジしよう！」

です。素敵な思いが隠されていますね。この言葉が今年の合言葉になっていくといいですね。

※「みんな大好き鶴嶺小学校！」は児童の皆さんにも読んでもらえるとうれしいです。

